

第57回町村議会議長全国大会 会長挨拶

本日、ここに「第57回町村議会議長全国大会」を開催するに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

ご来賓の安倍内閣総理大臣、伊吹衆議院議長、山崎参議院議長、関口総務副大臣、石破自由民主党幹事長、藤原 全国町村会長をはじめ、多数の国会議員の諸先生方には、公務きわめてご多忙の中ご臨席を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、全国各地から遠路ご参集いただきました町村議会議長をはじめ関係者各位に深く感謝申し上げます。

さて、東日本大震災から、はや2年8か月の歳月が経過いたしました。

この間、復興に向けた取組みが進められておりますが、未だ多くの被災者が避難生活を余儀なくされ、被災者の生活再建やインフラ整備、災害廃棄物の処理など解決すべき多くの課題が山積しております。

国は、被災者に寄り添い、被災地の真の再生に向けて、総力を結集して取り組むとともに、福島第一原子力発電所事故への対応に関しましては、汚染水漏れをはじめとする、昨今、表面化している様々な問題に対し、その解決に向け、前面にたって、関係者をまとめ、指揮し、一刻も早く事故の収束を図っていただきたく存じます。

また、近年、台風や竜巻、集中豪雨、豪雪などの大災害が相次ぎ、多くの町村が甚大な被害を受けました。

ここに被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、国におかれては、一刻も早い復旧・復興に向けた対策を講じるよう求める次第であります。

さて、我が国の経済に目を転じますと、アベノミクスの効果により景気回復の兆しが見られ、また、今後、この景気回復の更なる後押しになるであろう、2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催決定という大変喜ばしいニュースもございました。

しかしながら、町村におきましては、依然として厳しい状況が続いております。政府・国会に対し、経済雇用対策の実施をお願いするとともに、その効果が、一日でも早く、我々町村のもとに届くことを願うものであります。

本大会では、「真の分権型社会の実現を目指して」をメインスローガンとして掲げております。

国は、地方分権改革を着実に進めていただいておりますが、義務付け・枠付けの更なる見直しや基礎自治体への権限・税財源の移譲など、まだまだ進めていただかなくてはならない課題もあり、町村が地域の実情に応じたまちづくりを行うためには、残された分権改革を更に進めていただく必要があると思っております。

なお、「道州制」については、地方分権とは似て非なるものであり、決して、地方分権の推進にはならないものであります。

これまでも、道州制は住民自治の衰退を招くおそれが強いことから一貫して導入に反対して

参りました。

国民の間に、道州制導入の切実な声も、議論も起こっていない状況の下で、導入ありきの前提でこれを進めることは、問題であり、何よりも、効率性や経済性のみを優先し、地理的、文化的な違いや住民の声を無視し、一方的に再編される基礎自治体や道州は、行政と住民の距離をひろげ、住民自治が衰退してしまいます。

政府・国会におかれましては、我々の懸念を十分お汲み取りいただき、道州制は絶対に導入しないようお願いいたします。

今さら、私が言うまでもなく、私ども町村は、国土や環境保全の面、水・食料の面、文化・伝統の面などで一生懸命、国を支えております。

都会と町村が、それぞれが独立して成り立っているのではなく、町村によるこのような支えがあるからこそ、都会の人たちは快適な生活ができていると言っても、言い過ぎではないと思っております。

我々日本人の故郷である農山漁村を大事にすることが、ひいてはこの国に平安と繁栄をもたら

らすものと思います。

そういった意味において、現在、交渉が行われているTPPについては、農山漁村の崩壊につながるものとならないか非常に心配をしているところでもあります。

政府におかれましては、守るべきものはしっかり守り抜くという姿勢を崩すことなく、我が国の実情に十分配慮した交渉を行っていただきたいと存じます。

また、併せて農山漁村を活性化させるための方策をぜひ早急に講じていただきたたく存じます。

さらに、町村が、豊かな自然・環境を維持し、都市に、安全でおいしい水や空気、食料を永続的に提供していくためには、何よりも、そのための財源の確保が不可欠であります。

このため、一般財源総額の確保、特に、地方交付税総額の確保を求めていくとともに、来年度の税制改正において焦点となるとされる地方税につきましては、総額の確保及び制度の堅持を強く求めていく所存であります。

私ども町村議会では、それぞれの地域が自主・自立の精神をもって、地域振興を図るため、今後とも議会自らの改革・活性化に努め、住民の信託に十分応えられる議会としていく所存であります。

本日は、町村が当面する重要課題について、特別決議・決議・要望を提案しております。

皆様のご採択をいただきましたならば、早速政府・国会にその実現方を要請して参る所存であります。

ご臨席を賜りました来賓の諸先生方におかれましては、私ども町村の実情を十分ご理解のうえ、特段のご高配を切にお願い申し上げます。

終わりに、私どもは、町村議会の総意を結集して、真の分権型社会の実現が達成されるよう、決意を新たに、なお一層努力することをお誓い申し上げます、開会のあいさつといたします。

平成25年11月13日

全国町村議会議長会

会長 蓬 清 二